

ふれあい 生きあい ささえあい

○ 大人と子どもの遊びば学びば

《土曜びばカフェ*田植えの祭り》○



●山中町と比叡平が今年も「もち米づくり」で交流を——2度の延期の末今年の餅つき大会もどうなるやら見通しの定まらないままですが、今年も山中町に借りた田んぼで米づくを始めます。

大きな声では参加を呼びかけることはできませんが、感染予防に心がける中、行ってみようかという方はぜひ子どもたちと一緒に来てください。スタッフとしての参加の呼びかけも、いつものようにメールでさせていただきます。一緒にいい汗かきませんか。ごはんも用意しますのでよろしければみんな楽しくゆつたいと。そのあとは「おつかれさま！」で自由解散です。



◆5月21日(土)10時から田植えですが、何時からでもどうぞ。

◆はだしが気持ちよく楽ですが(はだしでも安全です)、はだしがいやな方は長めの長靴を。

◆車のおける場所と田んぼの地図が欲しい方はご連絡を(Facebookするかお届けします)。

◆念のため保険(行事保険)をかけます。

◆お問合せ等は、529-0149(楠本)か529-2415(小山)まで

○ ひとり親家庭への食事の応援 ○

●今月もひとり親で頑張っている方へのささやかな応援です——経済的に親の庇護のもとにある子とひとり親のご家族に、人数分の食事券を差し上げています(一人につき500円券2枚)。希望される方は民生委員児童委員か学区社協(529-0149)にご連絡ください。地域の食べどころへの多少の応援にもなればということで、協力店舗は南山、伊東屋、nest、オサンポカフェ、風子、ビオチエド、そして今度新たに1丁目の「つむぐ」さんも加わってくれました(早朝から昼12時までの営業)。「ここに来れば誰かと出会える」という場になればとの店主渡海さんの思いからコーヒーは無料です。いろいろな弁当がどれも300円で、二つ三つ買っておきたくなるほどです。食事券と関係なくても、地域の他のお店ともどもぜひご利用ください。

○ 学区社協の年次総会を行ないます ○

●5月28日午後7時からを予定しています——コロナウイルスの成り行き次第では今年も文書形式での総会になるかもしれません。総会を構成する方は社協役員、理事、福祉委員などですが、あらかじめお配りしている「議案集」が見たいという方があればご連絡ください。自治会費からも助成金15万円をいただいていますので、社協活動にご関心ある方には喜んでお届けします。

○ 報告*頼り上手頼られ上手の会 ○

●第2回として3月26日に災害シミュレーション《クロスロードゲーム》をやりました——ゲームの

前に1935年に山中町をおそった大土石流(当時は朝日新聞で「山中町を廃墟にした山津波」と記事にされた)の話と、久保田さんからは、今後5~10年で起こるだろうとされる「南海トラフによる巨大地震と、その時山中比叡平はどうなる」というテーマで話をしてもらいました。クロスロードゲームでは問題を山中比叡平版にアレンジしてもらってより実感に近いものに。

そのあと「あるもん de クッキング」では、餃子と、持ち寄ってもらった食材で肉野菜炒めやナムルなどを作って、みんなで食事を楽しみました。

